

～ごみ分別～

清掃員の方々からごみの分別がひどいという声がありました。清掃員さんはいつも皆さんが捨てたごみを再度、開封し、分別し直しています。それは、1クラス、2クラス分ではなく、全クラス分であり、本来私たちがやるべきことを代わりにしてくださっています。これは深刻な問題です。そこで、ボランティア委員が先導をきり、以下の方法を実行しようと思います。

① 各クラスゴミ捨て場にごみを出すとき、必ず袋に学年、クラスを記載する。

※もし、ごみの分別がしつかりなされていなかった場合、ごみはそのクラスに返却します。一度捨てたごみを再度ごみ袋から出すことになってしまうので、初めからしつかりと分別することを心がけましょう。

② 終礼のあと、ボランティア委員が、分別がしつかりなされていないクラスをチェックしに行く。

※ボランティア委員は、チェックと同時に、分別がなされていないものをクラスに返却しに行ってください。

③ 返却されたクラスは、できるだけ早く分別し直す。

～ペットボトルのキャップ回収～

今年から企画として、ペットボトルのキャップを大量に集めることにしました。そのキャップを回収場へ送り、それをワクチンに変えて、貧困地帯の子供たちがより健康的に生活できるように積極的に手助けをしていきたいと思っています。以下の方法で回収します。

① ペットボトルを捨てる際にはボトルからキャップを外し、各クラスに設置されたキャップ専用のごみ袋に入れる。

※キャップは洗わずに大丈夫です。家でも、できたらキャップを集めて、持ってきてほしいです。

② 月1でボランティア委員が集まったキャップを回収する。

※ボランティア委員は、決まった場所へ提出しに行きます。

皆さん、ご協力よろしく願います！